

全国協議会 ニュース

2008年1月1日発行
第187号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:中野勝博
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

新春を迎えて

全国骨髄バンク推進連絡協議会

会長 大谷 貴子



皆様、明けましておめでとう
ございます。

昨年一年間の皆様のご尽力に
心より感謝申し上げます。

今、ドナー登録30万人を目前
にして、皆様は色々な思いを抱
かれていますかと思えます。ひ
とつの区切りとしての達成感や、
移植を受けられる患者さんがま
だまだ少ないという現実への焦
燥感。

私たちの運動の目的、それは
改めて言うまでもなく、患者さ
んが元気になる、心から笑顔を
取り戻すことです。そのため
私たちは、患者さんやドナーの
傍で、その声を、その願いを聞
き、骨髄バンクや医療に反映さ
せるよう運動に取り組んでいま
した。この、相手の立場で気持
を受け止め伝えられること、そ
れがボランティアの持ち味であ
り、それを活かした役割こそが、
まずまず私たちに期待されてい
るのではないのでしょうか。

「ホスピタリティ」という言葉
があります。私たちの運動の原
点もここにあると思います。地
道な活動ではありますが、これ
からも、全国のボランティアが
ひとつになつて心を伝え、心を
つないでいきましょう。

厚生労働省健康局疾病対策課
臓器移植対策室長 原口 真



新年明けましておめでとうご
ざいます。年頭に当たり、一言
ご挨拶を述べさせていただきます。

白血病などの血液難病の患者
の方々に骨髄移植の機会を広く
公平に提供することを目的とす
る骨髄バンク事業は、会員の
皆様方をはじめ多くの関係者の
方々の御尽力により、ドナー登
録者は29万人を超え、また、骨
髄バンクを介して行われた骨髄
移植は8千8百例を超えました。

そして、事業開始から17年目
となった今年、多くの方々のこ
れまでの努力が実を結び、ド
ナー登録者数30万人という目標
の達成が間近となっております。
これもひとえに、ドナー登録を
された方々や実際に骨髄を提供
された方々の善意はもろろんの
こと、バンク事業に携わる関係
者の方々に並びに全国各地でバン
クを支えていただいているボラ
ンティアの皆様方の御理解、御
支援の賜物であり、ここに深く
感謝を申し上げます。

厚生労働省臓器移植対策室と
いたしまして、ドナー登録者
数の確保に向けて、今後とも関
係機関と連携して普及啓発活動
等による事業の一層の推進に努
めてまいりますとともに、移植
希望者数並びに移植件数の増加

に対応するため、あつせん体
制の強化を図り、一人でも多く
の患者さんが骨髄移植を受けら
れるよう、造血幹細胞移植対策
に全力で取り組んでまいります。
そして、国民の皆様方の理解が
より一層深まり、一人でも多く
の方が骨髄バンクに登録してく
ださることを切に願っております。

結びに、貴協議会のみならず
の御支援、御協力を賜りますよ
う心からお願ひ申し上げますと
ともに、会員皆様方の御健勝、
御活躍を心より御祈念いたしま
して、新年の御挨拶とさせていただきます。

財団法人 骨髄移植推進財団
理事長 正岡 徹



新春を迎えるにあたり、謹ん
でご挨拶申し上げます。昨年
は、年間の骨髄移植例数が財団
設立以来初めて1,000例を
超えました。また、ドナー登録
者につきましても、目標の30万
人を上回る見込みであります。
このような骨髄バンク事業の発
展は、本事業に深いご理解とご
支援をいただきましたボラン
ティアの皆様や関係者のご尽力
の賜物であり、心より御礼申し
上げます。

しかし、患者さんの中にはま
だまだドナーの見つからない方
が多数おられます。本年も、一

人でも多くの患者さんに一日
も早く骨髄移植の機会が訪れま
すよう、皆様のお力をお借り
してドナー登録をさらに推進し
、コーディネーター期間の短縮を進
め、ドナー安全対策の強化や国
際協力の推進などに努めてまい
りたいと存じます。

日本赤十字社
血液事業本部長 西本 至



平成20年の新しい年を迎え、
謹んでお慶び申し上げます。
これまで数多くの皆様は骨髄
バンクにご登録いただき、昨年
11月には累計登録者数は37万人、
有効ドナー登録者数も29万人を
超えました。

これもひとえに貴協議会をは
じめ、全国各地で日々活動され
ているボランティアの皆様、永
きに亘るご尽力の賜物と深く敬
意を表します。

日本赤十字社では、今後とも
皆様のご期待にこたえるよう、骨
髄ドナー登録受付体制及び検査
体制のより一層の充実を図り、
関係者の皆様と一丸となって骨
髄バンク事業の更なる伸長に寄
与して参る所存であります。
最後に、貴協議会のますます
のご発展と皆様のご健勝を祈念
いたしまして、新年の挨拶とさ
せていただきます。



新年明けましておめでとうご
ざいます。
日本さい帯血バンクネット
ワークは、平成11年8月に発足
してから満8年が経過し、現在
11のさい帯血バンクと共同事業

を展開しているところです。昨
年9月にはさい帯血バンク事業
を介したさい帯血の移植症例が
4000例を超え、今では、臍
帯血移植が、骨髄移植と共に、
造血幹細胞移植医療を支える重
要な治療法となっております。
これからも骨髄バンクと連携
をし、移植を待つ患者さんのた
めに共に努力しながら一層の発
展を目指していきたくと思いま
す。さい帯血バンク事業に対す
るますますのご理解とご支援を
お願いするとともに、新年が皆
様にとりまして、より良い年と
なりますよう祈念いたします。

全国骨髄バンク推進連絡協議会
理事長 中野 勝博



新たな年を迎え、謹んで初春
のご挨拶申し上げます。
皆様には、日頃より当協議会

12月8日に神戸ワイナリー農
業公園において韓国の人気俳優
キム・ジェウオンさんの「骨髄
バンクチャリティーX'mas
パーティー」が開催されました。
目的を明かさないうミス
リー・ツアーでしたが、全国
から約500人の方が出発地
の大阪に集合しました。チャリ
ティーでは、キムさんがファン
のために選んだ高級ワインや愛
用のマフラー等がオークション
にかけられ、どんどん値段が釣
り上つたのにはビックリ。キム
さんが、「そんなに熱くならな
いで」と一声かける場面も。大
谷会長に代わり地元の三好副会
長が贈呈セレモニーに参加。寒
いなかでしたが、皆さんの熱気
で盛り上がった一日でした。



●東海北陸
11月24日、大垣スイトピアセ
ンターにて、ブロックセミナー

に多大なご支援、ご協力を賜り
厚く御礼申し上げます。
昨年は、「造血細胞移植医療
将来検討会議」から報告書が
提出され、現在、全国各地でブ
ロックセミナー等を通じてさま
ざまに意見が交わされていると
ころです。

骨髄バンクにかかわってこら
れた皆様は長年目標としてきた
「ドナー登録者30万人達成」を
目前にしておりますが、現実は
未だ「真に患者の役に立つ骨髄
バンク」が確立されていないこ
とはさきさきの報告書が示すとおり
です。

当協議会といたしましては、
「真に患者の役に立つ骨髄バン
ク」を構築して行くために、多
くの皆様と議論を交わしながら
関係機関との連携を図り、全国
のボランティアの皆様と共に諸
課題の解決に向けて取り組むこ
とにより、1日も早い患者救済
の確立をめざして参る決意です。
本年も、なお一層のご理解とご
支援をお願い申し上げます。

熱いぞ韓流スター ファンと共にチャリティー

ブロックセミナー2

を開催しました。

含む13人が意見を交わしました。
午前中は各団体の活動報告や
登録会の現状や問題点、骨髄バ
ンクの拡大について、特に若年
層にどの様な伝え方をするのか
を話し合いました。

午後からは「将来検討会議」
の報告書の説明を受け、地方で
活動する皆さんには、衝撃と戸
惑いもありましたが、造血細胞
移植医療の課題を打破するため
に、地域で出来ることから取り
組んでいきたいと語られました。
大垣市は芭蕉「奥の細道」の
むすびの地でありますが、私達
ボランティアにとつては、更なる
一歩となるセミナーになりました。
(中野)



医療安全推進週間 公開フォーラムで 展示発表

11月25日、東京国際フォーラ
ムにて開催された「医療安全推
進週間公開フォーラム」(医療
の質・安全学会、厚生労働省共
催)の展示イベントに参加しま
した。

ブースでは協議会の活動資料
を掲示すると共に、日赤中央骨
髄ドナーセンターからタッチパ
ネルコンピュータをお借りして
設置しました。
タッチパネルに興味を抱いて
私たちのブースに立ち寄られた
方々には、モニター画面に現れ
る説明を楽しみながら、骨髄バ
ンクやドナー登録についてご理



第75回理事会報告

12月16日 全国協議会事務局

〈10・11月会計報告〉

〈協議事項〉

●造血細胞移植医療将来検討
会議からの報告と提案

●ブロックセミナーの助成につ
いて

●保険会社への要望活動につ
いて

●財団との協力事業について

●ファミリーゴルフ寄付の分配
と経費の承認

●2009年度全国ボランティア
大会開催地について

●専従事務局員賞与について

〈報告事項〉

●【患者・ドナー支援】【普及
啓発・広報】【財務・組織・
総務】各部会報告

●箱根駅伝進捗状況

●ボランティア保険について
●フリーダイヤル受付状況
(今後の予定)
2008年2月11日(月)
第76回理事会

心からのご寄付に 感謝申し上げます

11月17日～12月16日

いわき骨髄バンクを支援する会

現金	300,000円
東京新都心ライオンズクラブ・東京21世紀ライオンズクラブ	現金 250,000円
株式会社サクラホーム	現金 10,000円
たっぴママの投稿募金10月分	現金 6,839円
有限会社中部リベア	現金 10,000円
福岡ビジネス協議会	現金 200,000円
矢島建設興業株式会社 代表取締役 森口和巳	現金 50,000円
矢島建設興業株式会社	現金 1,080円
株式会社ファミリースーパーマルキ	現金 40,116円
株式会社エイコー堂	現金 100,000円
花田学園祭実行委員会	現金 35,000円
千葉県立柏高等学校1年3組&担任	現金 4,284円
岩瀬日大高等学校生徒会 枝川祥子	現金 10,000円
大利根町立原道小学校PTA	現金 30,000円
宮代町立百間中学校PTA	現金 20,000円
宮代町立百間中学校生徒会	現金 41,250円
健康サークル「わかば会」	現金 13,000円
赤木隆子	現金 10,000円
塩谷 圭	現金 1,000円
匿名	現金 5,000円
キム・ジュウォンファンミーティング実行委員会	現金 990,000円
キム・ジュウォン公認&FC協力サイト	現金 139,000円
Pure White, Pure Smile KJWファン有志一同	現金 139,000円

●白血病患者支援基金
いわき骨髄バンクを支援する会

現金	300,000円
楽天	現金 13,605円
山法師	現金 12,835円
ダウ化工株式会社鹿沼工場	現金 4,924円
矢島建設興行株式会社	現金 18,807円
パパス&ママス	現金 15,050円
ゴルフダイジェスト社・ブルデンシャル生命保険株式会社	現金 2,126,596円
●佐藤さち子患者支援基金	
佐藤奈々江	現金 15,000円
坂井美香	現金 5,000円
匿名	現金 5,000円
医療用コットンキャップの会	現金 30,000円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会

津田沼店(平日8～24時、土日祝日9～18時)、大久保店、ヴァモス八千代店にてお待ちし



11月25日、苦小牧市民活動センター多目的ホールで、日本のジョン・レノンことリッキー(廣

11月17日、加古川青年会議所の強力なサポートのもと、ロッ



この店の名は、子供から大人まで、男性から女性まで全ての

この店には、パパス&ママス

これからの骨髄バンクの募金活動等に、協力させて頂きたいと思っております。

西走の毎日です。(森谷)

佐賀 空にバルーンフェスタ 私達はバルーンアート

11月11日、栃木県立東南体育館(小山市)において開催された健康まつりに参加しました。

田龍人)さんを迎えて「翼をください」ビートルズナイトコンサートを開催しました。

若さあふれる青年会議所の方々が骨髄バンクの大切さを理解し、力を入れて下さり、本当に心強いです。

11月18日の大学祭登録会(献血併行型)をお手伝いしてき

鳥取 鳥取大学医学部 大学祭での登録会

人生を「一本の線を描いて進む」と言う風に例えるのなら、私はかなり曲がった線を描いてしまっているかも知れませ

無事終えることができました。 来年の学祭は晴れてね!

各地のたより 写真を添えてお寄せください。

各地のたより 写真を添えてお寄せください。



チャリティライブが開かれました。横濱のNozomiさんと音楽仲間の大家さんが、何か役に立つことをと企画、地元の大

鳥取 鳥取大学医学部 大学祭での登録会

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

心之声

ボランティヤの仲間たち

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

(財団マンスリーレポート(12月15日発行)より抜粋)

◆日本骨髄バンクの現状(平成19年11月末現在)

	10月	11月	現在数	累計数
ドナー登録者数	4,471	4,033	297,636	375,355
患者登録者数	209	173	2,340	23,928
骨髄移植例数	96	91	-	8,902
20歳未満ドナー	-	258	6,607 ^{*1}	-
51歳以上ドナー	208 ^{*2}	106 ^{*3}	9,194 ^{*4}	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
*1) 17年3月～
*2) 51歳以上ドナーの延長数
*3) 51歳以上ドナーの新規登録数
*4) 17年9月～

リレー紹介 ボランティヤの仲間たち

宮城・気仙沼支部長 志田照子さんの巻